

令和7年度 事業報告

1 事業の概要

令和7年度の事業については、依然として感染症への警戒心など、事業回復に少なからず影響がありましたが、関係各位のご支援とご協力のもと、基本方針等に沿って適正な運営に努めてまいりました。

事業実績においては、請負の延人員が減少しましたが受注金額で増加し、請負と派遣の合計でも延人員は減少したものの、金額で前年度を若干上回る結果となりました。

会員数拡大については、前年度より10人減少となり、目標を達成できませんでした。新規業務の問合せがあっても受注できないことがあるなど、依然として厳しい状況が続いています。

当シルバー事業に深いご理解とともに、ご支援ご協力をいただきました苫小牧市をはじめ、賛助会員、関係機関、事業所、一般家庭の皆様から感謝を申し上げます。

○ 事業実績

区 分	令和7年度	令和6年度	比較増減	対前年比
1 登録会員数	689 人	699 人	△ 10 人	98.6 %
2 受注額・就業延人員				
(1) 請 負				
① 受注金額	235,053 千円	229,652 千円	5,401 千円	102.4 %
② 就業延人員	47,539 人日	48,572 人日	△ 1,033 人日	97.9 %
(2) 派 遣 (参考)				
① 受注金額	48,779 千円	51,049 千円	△ 2,270 千円	95.6 %
② 就業延人員	6,574 人日	6,909 人日	△ 335 人日	95.2 %
(3) 請負・派遣合計(参考)				
① 受注金額	283,832 千円	280,701 千円	3,131 千円	101.1 %
② 就業延人員	54,113 人日	55,481 人日	△ 1,368 人日	97.5 %
3 就 業 率				
(1) 請 負	77.5 %	76.7 %	0.8	—
(2) 請負・派遣合計(参考)	83.3 %	82.1 %	1.2	—

※ 派遣事業は公益社団法人北海道シルバー人材センター連合会の事業です。

2 事業の実施内容

(1) 会員数の拡大

- ① 苫小牧市の「広報とまこまい」などを活用した広報活動や、会員募集ポスターの公共施設への掲示、インターネット広告など、市民に積極的に情報を提供し、新規会員獲得のPRに努めました。
- ② シルバー事業のPRや会員拡大につながるよう、シルバーの活動や入会手続きなどについて適宜必要な情報をホームページ上で提供いたしました。
- ③ 確定申告期間中の労働福祉センターにおいて、来場者に役員・会員がパンフレットなどを約2,700枚配布いたしました。ハローワークや年金事務所と同じくパンフレットを置き、入会促進と受注拡大に努めました。
- ④ 人手不足分野などの就業会員確保や未就業会員削減のため、一般市民や未就業会員などを対象とした研修を行いました。

名 称	期 日	参加人数	講 師	実 施 場 所
安全衛生教育(刈払機取扱)講習会	2月14日(土)	会 員 2人 一般市民 5人	コベルコ教習所(株) 北海道教習センター 講師 陣野 真己 氏	労働福祉センター

- ⑤ 企業の退職者(予定者)層への入会の働きかけを行うため、シニアライフセミナーを伴う入会説明会を行いました。

名 称	期 日	参加人数	講 師	実 施 場 所
退職予定者層のシニアライフセミナー	3月 7日(土)	会 員 5人 一般市民 6人	社会保険労務士 田原 咲世 氏	高齢者福祉センター

- ⑥ 入会后1年未満の会員の退会を防止するため、講習会受講やサークル入会を奨励し、就業相談を実施するなど、会員数を確保するよう努めました。
- ⑦ 高齢会員の体力に合わせ就業時間が短く、グループで出来る就業先として指定管理施設での除草等を実施し、退会抑制に努めました。

(2) 適正就業の推進と就業機会の確保

ア 適正就業の推進

- ① 国の適正就業ガイドラインを活用し法令遵守に努めました。
- ② 就業機会の均等化を図るため、長期就業などを改善するとともに、未就業会員に対しては、簡易な業務の情報を提供するなどして就業率の向上を目指すとともに、事務所内に就業情報を掲示し、会員の希望する就業の促進に努めました。

イ 受注の確保と独自事業の推進

- ① 苫小牧市に対してはシルバー事業の理念、概要を説明し、高齢者に適した就業機会の拡大とともに、事業全般に対する支援を引き続き要請いたしました。
- ② 就業開拓員を配置し、受注の拡大を図りました。
- ③ 高齢者派遣事業については、道シ連と連携するとともに、就業機会の拡大につながるよう、取引先との連絡を密にし、業務拡大に努めました。
- ④ 職業紹介については推進いたしました。
- ⑤ 「樽前平成ファーム」を有意義に活用して事業の充実を図りました。また、独自事業について研究を行いました。

ウ 指定管理事業の充実

- ① 指定管理者となっている高齢者福祉センター、労働福祉センター、錦大沼公園、拓勇・日の出公園については、苫小牧市との協定を遵守して適正な管理運営を行うとともに、利用者サービスの向上に努めました。
- ② 錦大沼公園の樹木園内に、苫小牧産ハスカップの苗木を植樹し、集客資源として利用促進に努めました。

(3) 安全就業の徹底

- ① 安全・適正就業部会が主体となって、全国安全就業強化月間に合わせて7月23日に、33人が参加した「安全大会」を開催し、安全標語入選作品の発表と授賞式を合わせて実施いたしました。また「交通安全教室」を次のとおり実施しました。

名 称	期 日	参加人数	講 師	実施場所
交通安全教室	7月23日(水)	33人	トヨタ自動車北海道(株) 大澤 光政 氏	労働福祉センター

- ② 安全・適正就業部会を4回開催し、就業現場の安全パトロールの実施、「安全ニュース」の発行や「安全標語」の募集を行い、安全意識の高揚と安全作業の定着に努めました。

- ③ 会員が良好な体調を維持することが事故防止にもつながることから、定期的に健康診断を受けることを奨励しました。また「健康教室」を次のとおり実施いたしました。

名 称	期 日	参加人数	講 師	実施場所
健康教室	5月29日(木)	72人	苫小牧市福祉部介護福祉課 地域包括係 保健師 蛇池 悦子 氏	労働福祉センター

- ④ 健康状態を記録した健康・安全カードを携帯するよう推進いたしました。
- ⑤ 特定業務（剪定、機械除草、管理業務）の従事会員を対象に健康診断書の提出を義務付けし、会員の健康状態の把握に努めました。
- ⑥ 高齢者の自動車運転による事故が社会的関心を集めていることから、自動車運転業務に従事する会員を対象に、「自動車安全運転講習会」を次のとおり実施いたしました。

名 称	期 日	参加人数	講 師	実施場所
自動車安全運転講習会	1月28日(水)	6人	(株)苫小牧中野自動車学校 戸塚 裕也 氏 他	(株)苫小牧中野 自動車学校

- ⑦ 機械除草会員を対象に、危険予知訓練を実施し安全意識を高め、事故防止に努めました。
- ⑧ 連合会実施の派遣事業に従事する会員の安全・衛生を確保するため、衛生委員会を4回開催いたしました。

(4) 組織体制の強化

- ① 事業の執行機関である理事会をはじめ、部会（安全・適正就業部会、行事实行部会、広報部会、女性部会）を開催し、事業の適正な執行と活性化に努めました。
- また、昨年度と同じくシルバーまつり実行部会を設置し、シルバーまつりに多くの会員に参加いただくことで事業の充実を図りました。
- ② シルバー事業の活性化を図るため、道シ連主催の研修会に役職員が参加いたしました。
- ③ 地区長会議を2回開催し、事業に関する情報提供や意見交換、運営に対する要望や提案を話し合い、会員の自主的活動と交流の促進、参画意識や主体性の高揚に努めました。
- また、地区会議については、昨年と同じく3地区ずつではありますが3回開催しました。
- ④ 「女性部会」における講習会を次のとおり実施いたしました。

名 称	期 日	参加人数	講 師	実施場所
フラワー アレンジメント教室	12月 5日(金)	10人	宮本 由美子 氏	労働福祉センター
シルボンヌ苫小牧集会	3月27日(金)	150人	ワークショップ ・メイクアップ・ヨガ ・ハーブティ・手芸 販売および展示 ・全国シルバー人材センター名産品 ・当市シルバー人材センター手芸品	市民活動センター

- ⑤ 事務局が入居している労働福祉センターは、市の公共施設の統廃合対象となっていることから、活動拠点としての事務局確保について、引き続き苫小牧市と協議を行いました。
- ⑥ 苫小牧市、公共職業安定所、道シ連、道内の各センターなど関係機関や諸団体と十分に連携し、事業の円滑な推進に努めました。
- ⑦ デジタル推進員を配置し、会員向けにデジタル相談窓口の設置などを行いました。
- ⑧ 更なるデジタル化推進を図るため、Smile to Smileが登録者95%を達成いたしました。

(5) 財政基盤の強化

- ① 国の補助制度の動向を注視し、補助金の確保に努めました。
- ② 長期的な視点に立って、事業に必要な事務機器などの資産や備品の更新・充実など必要な整備を進めるとともに、効率化を図り経費の削減に努めました。

- ③ 会員の就業に見合った適正な収入と、安定した事務費収入の確保を図るための配分金改定については、最低賃金の動向を的確に把握し、令和8年度より改定することを決定いたしました。
- ④ 適格請求書等保存方式（インボイス制度）やフリーランス新法などに対応いたしました。また、新たな契約方法への移行を検討いたしました。

(6) 会員の研修と会員相互の交流の推進

- ① 会員の知識、技能、技術の向上を図り、就業職種と就業分野の拡大のため、センター主催の講習会を次のとおり実施いたしました。

名 称	期 日	参加人数	講 師	実 施 場 所
除草講習会	6月16日(月)	13人	樹木医 黒崎 暁子 氏	日の出公園
剪定講習会	6月17日(火)	7人		労働福祉センター
料理講習会	12月18日(木)	18人	平山 あつ子 氏	女性センター

- ② 入会后3年を経過した会員を対象に、シルバー事業に対する認識を深めていただくため、理念・仕組みを詳細に説明する「3年度経過後教育」資料を、対象会員57人に配布いたしました。
- ③ 事業の円滑な運営に資するため、会員の現状と意向を把握する「会員継続調査」を実施いたしました。
- ④ 「休憩室の開放」は理事が中心となり取り組むとともに、就業上の意見や相談を受けるための「会員の相談日」についても利用を促進するよう努め、延べ37人の会員が利用し、会員相互の意思疎通の向上に努めました。
- ⑤ 会報「とまこまいシルバーだより」第79号・第80号を発行し、事業の周知や情報伝達に努めました。
- ⑥ 会員が自主的に運営する会員の親睦交流行事を次のとおり実施いたしました。

名 称	内 容		参加人数
会員親睦旅行	日 時 場 所 参加費	令和7年10月7日(火) 伊達市壮瞥 くだもの農家 浜田園 6,600円	40人
会員親睦新年会	日 時 場 所	令和8年1月16日(金) 労働福祉センター 参加費 3,000円	54人

- ⑦ 創立40周年記念事業として、記念講演会や記念誌の発行、記念品を配布いたしました。

名 称	期 日	参加人数	講 師	実 施 場 所
創立40周年記念講演会	11月 4日(火)	会 員 75人 一般市民 30人	元日本ハムファイターズ 白井 一幸 氏	労働福祉センター

(7) 広報、ボランティアの推進

- ① 市の広報紙や地方紙等に広告を掲載するとともに、事業実施の際は報道記事を活用して事業の宣伝・周知に努めました。
- ② 会員の技能発表の場として、また地域との結びつきを強め、シルバー事業の普及啓発を目的とした「シルバーまつり」を実施いたしました。
- ③ 地域貢献活動については、センターを支えてくれる地域への感謝を込めて、8月4日に苫小牧港まつり会場周辺の清掃を31人の参加により実施いたしました。
また、「樽前平成ファーム」で育てた野菜を市内の高齢者施設に寄贈いたしました。

3 事業実績状況

(1) 会員登録状況

① 異動会員数

(単位:人)

区分	令和7年3月末 会員数	本年度 入会者数	本年度 退会者数	令和8年3月末 会員数
男性	462	52	61	453
女性	237	30	31	236
合計	699	82	92	689
前年度	699	88	88	699
対前年増減	0	△ 6	4	△ 10

② 年齢別会員数

(単位:人)

区分	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	平均年齢
男性	0	8	64	138	155	88	75.6歳
女性	0	16	45	83	72	20	73.4歳
合計	0	24	109	221	227	108	74.8歳
前年度	0	22	114	227	216	120	74.6歳
対前年増減	0	2	△ 5	△ 6	11	△ 12	0.2歳

③ 職群別会員数

(単位:人)

区分	技術群	技能群	事務 整理群	管理群	折衝 外交群	一般 作業群	サービス 群	その他	合計
男性	25	31	66	164	28	139	0	0	453
女性	7	2	44	11	36	85	50	1	236
合計	32	33	110	175	64	224	50	1	689
前年度	35	31	108	178	68	221	57	1	699
対前年増減	△ 3	2	2	△ 3	△ 4	3	△ 7	0	△ 10

(2) 請負事業実績

① 就業実人員、就業率

(単位:人)

区分	会員数	就業者数	未就業者数	就業率
男性	453	344	109	75.9%
女性	236	190	46	80.5%
合計	689	534	155	77.5%
前年度	699	536	151	76.7%
対前年増減	△ 10	△ 2	4	0.8

② 事業別実績内訳

区 分	受注 件数 (件)	延人員 (人日)	受 注 金 額 (円)						
			配分金	材料費等	事務費	合 計	構成比	前年合計	前年比
公共事業	247	14,027	64,441,535	660,148	9,920,621	75,022,304	31.9%	70,674,480	106.2%
民間事業	1,609	26,739	112,864,530	306,723	12,388,951	125,560,204	53.5%	124,525,356	100.8%
一般家庭	2,469	6,586	29,460,160	122,730	4,123,436	33,706,326	14.3%	33,627,794	100.2%
独自事業	6	187	742,350	0	22,267	764,617	0.3%	824,488	92.7%
合 計	4,331	47,539	207,508,575	1,089,601	26,455,275	235,053,451	100.0%	229,652,118	102.4%
前 年 度	4,670	48,572	204,667,397	2,016,977	22,967,744	229,652,118			
対前年増減	△ 339	△ 1,033	2,841,178	△ 927,376	3,487,531	5,401,333			

③ 職群別就業実績内訳

区 分	受注 件数 (件)	延人員 (人日)	受 注 金 額 (円)					
			配分金	材料費等	事務費	合 計	前年合計	前 年 比
技 術 群	41	416	1,394,780	0	115,517	1,510,297	1,612,974	93.6%
技 能 群	689	1,515	8,992,156	22,452	1,164,377	10,178,985	10,104,634	100.7%
事務整理群	165	2,877	9,064,986	0	898,050	9,963,036	9,707,906	102.6%
管 理 群	362	13,084	80,314,283	148,488	9,698,966	90,161,737	85,635,423	105.3%
折衝外交群	44	5,941	13,128,579	148,823	2,875,199	16,152,601	16,869,014	95.8%
一般作業群	2,768	22,141	89,154,535	769,838	11,169,684	101,094,057	99,976,591	101.1%
サービス群	262	1,565	5,459,256	0	533,482	5,992,738	5,745,576	104.3%
合 計	4,331	47,539	207,508,575	1,089,601	26,455,275	235,053,451	229,652,118	102.4%

④ 月別事業実績

区 分	会員数 (人)	就 業		就業率 (%)	受注 件数 (件)	受 注 金 額 (円)			
		実人員 (人)	延人員 (人日)			配分金	材料費等	事務費	合 計
4 月	620	350	3,517	56.5	267	14,335,903	51,635	1,707,506	16,095,044
5 月	626	391	3,835	62.5	351	17,250,945	44,773	2,122,734	19,418,452
6 月	638	416	4,614	65.2	476	22,062,895	125,375	2,813,078	25,001,348
7 月	638	426	5,143	66.8	529	24,396,209	332,046	3,943,210	28,671,465
8 月	642	410	4,372	63.9	418	20,442,251	77,341	2,822,547	23,342,139
9 月	647	408	4,489	63.1	476	21,074,495	119,021	2,841,807	24,035,323
10 月	655	384	4,161	58.6	443	18,951,968	95,849	2,277,024	21,324,841
11 月	659	378	3,392	57.4	303	14,192,554	68,542	1,591,125	15,852,221
12 月	661	382	3,561	57.8	332	13,849,740	61,686	1,559,362	15,470,788
1 月	663	368	3,495	55.5	268	13,419,847	56,028	1,507,589	14,983,464
2 月	671	394	3,531	58.7	267	13,418,765	34,243	1,453,384	14,906,392
3 月	689	360	3,429	52.2	201	14,113,003	23,062	1,815,909	15,951,974
合 計	689	536	47,539	注 77.5	4,331	207,508,575	1,089,601	26,455,275	235,053,451
前年合計	699	536	48,572	注 76.7	4,670	204,667,397	2,016,977	22,967,744	229,652,118
前年比	98.6%	100.0%	97.9%		92.7%	101.4%	54.0%	115.2%	102.4%

※注 就業率の合計欄は、毎月分の合計額ではなく、1年間を通しての就業率です。

(3) 派遣事業実績(北海道シルバー人材センター連合会事業)

区 分	受注件数(件)	実人員(人)	延人員(人日)	受注金額(円)
令和7年度	274	53	6,574	48,778,866
令和6年度	280	55	6,909	51,049,107
対前年増減	△ 6	△ 2	△ 335	△ 2,270,241
前 年 比	97.9%	96.4%	95.2%	95.6%
職 種	緑化管理、管理補助、店舗整理等			

(4) 請負・派遣合計事業実績(参考)

区 分		令和7年度	令和6年度	比較増減	前年比
請 負	受注金額	235,053,451円	229,652,118円	5,401,333円	102.4%
	就業延人員	47,539人日	48,572人日	△ 1,033人日	97.9%
	就 業 率	77.5%	76.7%	0.8	
派 遣	受注金額	48,778,866円	51,049,107円	△ 2,270,241円	95.6%
	就業延人員	6,574人日	6,909人日	△ 335人日	95.2%
請負・派遣 合 計	受注金額	283,832,317円	280,701,225円	3,131,092円	101.1%
	就業延人員	54,113人日	55,481人日	△ 1,368人日	97.5%
	就 業 率	83.3%	82.1%	1.2	

(5) 指定管理受託施設利用状況

(単位:人)

施 設 名	令和7年度利用者数	令和6年度利用者数	増 減	前年比
労働福祉センター	15,829	19,845	△ 4,016	79.8%
錦大沼公園	50,345	50,239	106	100.2%
拓勇・日の出公園	83,547	95,964	△ 12,417	87.1%
高齢者福祉センター	33,840	33,577	263	100.8%

4 事故発生状況

(1) 傷害事故発生状況

件数	発生日時	性別	年齢	事 故 の 状 況 及 び 結 果
1	令和7年 9月4日 (15時30分頃)	男	79歳	除草作業中、イタドリを切るためノコ刃のサンダーを使用し、誤って左大腿部を切創したも (左大腿部切創)
2	令和7年 12月19日 (15時00分頃)	男	82歳	広報紙配布作業中、凍結した路面で転倒した際に頭部を打ち、1度検査した際は問題なかったが、その後、容体が悪化し、慢性硬膜下血腫と診断されたもの (慢性硬膜下血腫)

(2) 賠償事故発生状況

件数	発生日時	性別	年齢	事 故 の 状 況 及 び 結 果
1	令和7年 7月7日 (14時50分頃)	男	77歳	刈払機 (ノコ刃) で、草刈作業中、石が飛んで近くにあって車のフロントガラスを破損させたもの
2	令和7年 7月9日 (14時30分頃)	男	77歳	刈払機 (ノコ刃) で、草刈作業中、石が飛んで走行中の車のフロントガラスを破損させたもの
3	令和7年 10月14日 (9時30分頃)	女	72歳	窓ガラスの汚れを落とすため、耐水ペーパーを使い擦ってしまい、ガラスに傷を付けてしまったもの

5 活動状況

期 日	活 動 状 況		
R7. 4. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 2人
〃	第1回 行事实行部会	於 〃	出席者 4人
〃	地区長・班長委嘱状交付式	於 〃	
9	新入会員説明会	於 〃	参加者 6人
23	令和6年度 会計監査	於 〃	
24	新入会員説明会	於 〃	参加者 10人
28	第1回 理事会	於 〃	出席者 15人
〃	第2回 行事实行部会	於 〃	出席者 5人
5. 1	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 3人
〃	第1回 女性部会	於 〃	出席者 8人
9	新入会員説明会	於 〃	参加者 11人
26	〃	於 〃	参加者 8人
27	第1回 安全・適正就業部会 及び就業先パトロール	於 〃	出席者 5人
29	令和7年度 定時総会	於 〃	出席者 81人
〃	「健康教室」 講師 苫小牧市 福祉部 介護福祉課 保健師 蛇池 悦子 氏	於 〃	
6. 2	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 6人
〃	道シ連 第1回 理事会	於 札幌市	理事長
〃	第1回 広報部会	於 労働福祉センター	出席者 5人
9	道シ連 入会説明会	於 〃	参加者 20人
10	道シ連 お仕事体験（施設管理）	於 高齢者福祉センター	参加者 3人
13	〃 （公園管理）	於 錦大沼公園	参加者 2人
16	除草講習会	於 労働福祉センター 日の出公園	参加者 13人
17	剪定講習会	於 労働福祉センター	参加者 7人
〃	第2回 広報部会	於 〃	出席者 4人
19	道シ連 定時総会	於 札幌市	理事長 事務局長
20	道シ連 事務局長会議	於 〃	事務局長
23	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 6人
27	第3回 広報部会	於 〃	出席者 6人
〃	道シ連 刈払機取扱安全講習	於 〃	参加者 8人
30	道シ連 お仕事体験（農作業）	於 苫小牧市内	参加者 7人
7. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 2人
〃	第2回 安全・適正就業部会 及び就業先パトロール	於 〃	出席者 6人
9	新入会員説明会	於 〃	参加者 5人

期 日	活 動	状 況	
R7. 7. 16	全シ協 北海道ブロック役員研修会	於 グラントホテルニュー王子	理事長 副理事長2人 事務局長 理事・監事7人
23	安全大会	於 労働福祉センター	参加者 33人
〃	「交通安全教室」 講師トヨタ自動車北海道株式会社 総務部 総務室 企画G 大澤 光政 氏	於 〃	〃
24	新入会員説明会	於 〃	参加者 3人
25	第2回 理事会	於 〃	出席者 15人
8. 1	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 1人
〃	第1回 シルバーまつり実行部会	於 〃	出席者 6人
4	会員清掃ボランティア活動	於 若草中央公園	参加者 31人
7	苫小牧市長及び苫小牧市議会議長に シルバー人材センターへの支援につ いて要望	於 苫小牧市役所	理事長 副理事長2人 事務局長
8	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 5人
25	〃	於 〃	参加者 3人
29	第1回 40周年記念誌編集部会	於 〃	出席者 6人
9. 1	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 5人
〃	第2回 女性部会	於 〃	出席者 7人
2	日の出公園防災自主事業 「園児のこころに火の用心」	於 日の出公園	参加者 50人
8	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 9人
17	〃	於 〃	参加者 6人
19	ハスカップジャム作り体験交流会	於 女性センター	参加者 24人
20	ハスカップ苗木植樹会	於 錦大沼公園	参加者 21人
25	道シ連 第1回 理事会	於 札幌市	理事長
〃	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 4人
26	〃	於 〃	参加者 5人
29	第3回 行事实行部会	於 〃	出席者 5人
〃	除草体験会	於 錦大沼公園	参加者 2人
30	道シ連 会計担当者研修会	於 札幌市	平手主任
〃	除草体験会	於 日の出公園	参加者 5人
10. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 2人
〃	第3回 安全・適正就業部会 及び就業先パトロール	於 〃	出席者 5人
3	第2回 シルバーまつり実行部会	於 〃	出席者 6人
7	会員親睦旅行	於 壮瞥町	参加者 40人

期 日	活 動	状 況	
R7. 10. 8	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 1人
15	道シ連 業務担当者研修会	於 札幌市	平手主任
16	全シ協 派遣元責任者講習会	於 〃	事務局長 福田次長 平手主任
17	第1回 地区長会議	於 労働福祉センター	出席者 13人
24	新入会員説明会	於 〃	参加者 5人
25	第22回 『シルバーまつり』	於 〃	来場者約300人
28	第3回 理事会	於 〃	出席者 17人
30 31	道シ連 道南ブロック会議	於 苫小牧市内	理事長 事務局長
11. 4	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 6人
〃	第4回 行事实行部会	於 〃	出席者 5人
〃	40周年記念講演会 「人生にとっての勝者とは」 講師 白井 一幸 氏	於 〃	参加者105人
6	道シ連 安全就業推進員研修会	於 札幌市	山村課長
10	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 6人
12	道シ連 道南ブロック職員研修会	於 新ひだか町	平手主任 箱山主任
21	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 1人
25 26	シルボンヌほっかいどう大会 北広島市SC視察	於 札幌市 北広島市	道端副理事長 赤澤理事 福田次長 平手主任 箱山主任 瀬高主任
〃	地区会議（中央地区）	於 労働福祉センター	出席者 21人
27	地区会議（西地区）	於 のぞみコミセン	出席者 18人
28	地区会議（東地区）	於 職業訓練センター	出席者 16人
12. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 0人
〃	第4回 広報部会	於 〃	出席者 6人
〃	指定管理施設職員研修	於 高齢者福祉センター	参加者 35人
5	フラワーアレンジメント教室	於 労働福祉センター	参加者 10人
9	新入会員説明会	於 〃	参加者 5人
17	第5回 広報部会	於 〃	出席者 6人
18	料理講習会	於 女性センター	参加者 18人
R8. 1. 5	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 3人
〃	第5回 行事实行部会	於 〃	出席者 5人
9	第6回 広報部会	於 〃	出席者 6人

期 日	活 動 状 況		
R8. 1. 16	会員親睦新年会	於 労働福祉センター	参加者 54人
22	第4回 理事会	於 "	出席者 12人
23	新入会員説明会	於 "	参加者 1人
27	第2回 40周年記念誌編集部会	於 "	出席者 6人
29	道シ連 派遣実務担当者研修	於 オンライン	瀬高主任
2. 2	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 7人
"	第3回 女性部会	於 "	出席者 6人
6	新入会員説明会	於 "	参加者 15人
13	"	於 "	参加者 5人
3. 4	道シ連 理事長会議	於 札幌市	理事長
7	シニアライフセミナー及び入会説明会 講師 田原 咲世 氏	於 高齢者福祉センター	参加者 12人
10	出張入会説明会	於 アルテンゆのみの湯	参加者 10人
12	"	於 東開文化交流サロン	参加者 8人
16	第4回 安全・適正就業部会 及び就業先パトロール	於 労働福祉センター	出席者 5人
24	新入会員説明会	於 "	参加者 44人
26	第5回 理事会	於 "	出席者 14人
27	シルボンヌとまこまい集会	於 市民活動センター	参加者150人
31	第2回 地区長会議	於 労働福祉センター	出席者 12人